

令和8年度まちづくり提案制度(次世代育成支援事業) 申込団体一覧

申込団体19団体(申込順)

No.	団体名	事業名	事業概要(申込書より抜粋)	区分	申請額(円)	申請回数
1	きらめけ美容	Sustainable Future Runway in Matsuyama ～プロと創る、美容系列「最後にして最大」の挑戦～	衣服の大量廃棄という身近な社会課題に対し、高校生がプロの技術で「古着の新しい価値」を提示することで、市民一人ひとりが「物を大切に作る心」や「エシカル(倫理的)な消費」を考えるきっかけを作ります。 これにより、松山市が掲げる環境負荷の低減や、持続可能なまちづくりの推進に直接的に貢献します。多くの市民や観光客が行き交う公共スペースにおいて、若者の創造力溢れる本格的なファッションショーを実施することで、街に新しい活気と賑わいをもたらします。 また、他校の高校生や中学生にとっても、自分たちの得意分野で地域を良くすることができるという大きな希望やロールモデルとなり、次世代のリーダー育成に繋がります。	高校生	150,000	1
2	SDGs CLEAN PROJECT	SDGsクリーンプロジェクトin北条 ー今、私たちにできることは何か?を考えるー	私たちは、2024年から伊予北条・土手内ビーチでビーチクリーンを継続してきました。実際に活動する中で、砂浜・堤防・漁港周辺には、プラスチックごみや漂着物、枯草に絡まった小さなごみ、砂浜に堆積した石など、現地に行ってみないと分からない課題があることを知りました。 一方で、北条の海には、穏やかな海、天然の砂浜、島影に沈む美しい夕日という大きな魅力があります。 本活動では、大学生が中心となり、「拾う」「整える」「楽しさを共有する」の3ステップを踏んで活動し、北条のビーチを、学生と市民と一緒に守り、また訪れたくなる場所にしていくことを目指します。	大学生	200,000	1
3	くぼのもりあげ隊 愛媛大学リーダーズ・スクール	元気で住みやすい松山 いつまでも！ ー関係人口増加で持続可能なまつやまづくりプロジェクトー	松山市においては、2024年4月に人口50万人を下回るなど、具体的な対策が急務になってます。 そこで本プロジェクトが目指すのは、地域に住む人々の顔を思い浮かべ、その人々に合うために訪れたくなるような、温かく人間的なつながり“Meet the People”型の関係人口です。 この“Meet the People”型の関係人口を具体的に育むため、私たちは、人口減少・高齢化が進む松山市窪野町をモデル地区として活動を展開します。 地域で活動されている「くぼの里山会」や住民の方々と大学生が深く連携し、「竹灯籠作成ワークショップの開催」や「農業体験」「棚田オーナー制度」といったプログラムを実施します。これらの活動は単なる体験提供に留まらず、参加者と地域住民が共に汗を流し、語り合い、交流する機会を意図的に設けることで“Meet the People”の関係構築を促進します。	大学生	200,000	2

4	元気いっぱい子ども先生	子どもわくわく学校 Part2	<p>「子どもわくわく学校パート2」では、私たちが「子ども先生」になって、「好き」や「得意」から授業を作ります。</p> <p>この活動をする事で、私たち子ども先生は、準備などを頑張ることで、自分を見つめたり、自分に自信がもてるようになっていきます。そんな子ども先生が増えると、町が活性化します。</p> <p>また参加者は、子どもワクワク学校で楽しく過ごすことで、一人ぼっちじゃなくなり、仲間ができて、みんな笑顔でハッピーになります。石井地区が明るくなります。</p>	小学生	100,000	2
5	干潟&マングローブ生態系調査部	みつけよう！ ～魅力ある松山の身近な生き物たち～	<p>近年、日本各地で外来種や在来種をめぐる問題が注目され、生態系への関心が高まっています。</p> <p>本企画は松山市の生き物冊子を作成し、「身近な生き物」という観点から、地域の生態系の重要性について理解を深めてもらうことを目的としています。また松山市は、人口50万人の都市でありながら、その周辺には非常に豊かな自然環境が残されています。</p> <p>そのため、都市の生態系を交えつつ、その自然環境を広く市民に親しめる情報の提供を目指しています。</p> <p>本冊子を通し、身近な環境について楽しみながら学ぶ機会を提供することで市民の方々の環境意識を高め、松山市の自然環境の維持・向上の実現に貢献するとともに、生態系の保全につなげられるため、これからの時代に必要な教養の形成につながると考えております。</p>	大学生	190,000	1
6	Recitation Square	It's a 朗読タイム！ 2026	<p>子どもから高齢者まで、さまざまな年齢の方々と一緒に朗読を行い、地域のつながりをつくること、絵本や小説を朗読し、聞いている人に日本語の素晴らしさを伝えることを目標としています。</p> <p>具体的には、地域のイベント等の他、児童施設や高齢者施設などで、朗読を披露したり、一緒に朗読したりするイベントを企画したいと思います(目標2回以上)。また、Recitation Squareの主催で他の朗読サークルの方々と交流したり、地域の方に披露したりするイベントを企画し、開催したいと思います。</p>	大学生	150,000	2

	団体名	事業名	事業概要(申込書より抜粋)	区分	申請額(円)	申請回数
7	MARS24	興居島レモンで広がる地域の輪ver.2	<p>2023年に興居島のレモンがまつやま農林水産物ブランドに認定されたことで県内外から注目度が上がり興居島の農家がレモンの生産を増やしている現状がある。そのことを受け大学生自らが柑橘産業の現状を把握、理解を深めたのちに柑橘の良さを島内外に発信していくことを目標にして活動してきた。</p> <p>今年度はSNS 及び広報誌による情報発信の強化に加え「新商品の開発」、「興居島レモンの松山市外への進出」、「農作業支援」の3つの柱をもとに活動を行っていく。</p>	大学生	200,000	3
8	ごごしまキッズクラブ	ごごしま 島ごと こども祭り	<p>私たちの暮らす興居島は、高浜港からフェリーで10分という近さですが、人口約1,000人の小さな島で、子どもたちが集まれる娯楽施設や児童館がありません。</p> <p>そこで島を盛り上げようと、昨年「ごごしま島ごとこどもまつり」を立ち上げました。初の開催は大盛況で「接客体験」という貴重な経験を得られた一方、「景品不足」や「時期が秋に遅れたこと」などの課題も見つかりました。</p> <p>昨年度の事業結果を受けて、今年は本来の夏休みに開催し、内容も「射的」などを追加して中学生も本気で楽しめる内容へグレードアップします。さらに今年は100人規模の「チケット制」を導入し、飲食チケット(200円)ではかき氷、フランクフルト、ジュース、駄菓子をセットで提供します。会場には休憩スペースを設け、多世代が安心してゆっくり交流できる工夫も行います。</p> <p>この活動を通じ、ゼロからイベントを成功させる「出来た」を形にする体験を積み、成長につなげたいです。島全体に笑顔と活気を広げ、島外からも「また来たい」と思ってもらえる興居島を目指し、みんなで協力して頑張ります。</p>	中学生	150,000	2
9	ベジタブル・キッチン	野菜でクッキング！2026	<p>昨年度、先輩が立ち上げたNPO団体のベジタブル・キッチンの親子料理教室に参加したことがきっかけで、今回は自分たちでイベントを企画しました。</p> <p>子どもが苦手と感じる野菜のレシピを考え、親子で楽しむ料理教室やイベントを行うことにより、子育てに不安を感じている保護者の力になれるのではないかと考えています。</p> <p>また、保育に興味のある中学生から大学生に声をかけ、一緒にイベントを考えることで、地域の子育て支援の力になれるのではないかと考えます。</p>	大学生	200,000	2
10	Smile & Friends	落語でつなぐ笑顔 ～笑い教育ワークショップ～	<p>松山市子ども計画策定のためのアンケート調査(R7)の結果をみて、子どもの自己肯定感に課題があると感じました。また、親子で笑いを共有する時間を増やしたいと考えました。</p> <p>そこで、「人を傷つけない笑い」のワークショップを実施することで、素直な笑いを通して、自分らしさを出せる安心安全なまちになると思います。</p> <p>子どもたちの自己肯定感が上がり、自分に自信をもっているいろいろなことに挑戦する子供たちが増えると思います。</p>	高校生	150,000	1

11	グローバルビブラート	みんなで歌って踊ろう！ 松山を笑顔でつなぐ音楽&舞踊ツアー	<p>現在、道後温泉をはじめとする松山市の観光地には多くの国内外の観光客が訪れていますが、見るだけでなく「地域の人と深く交流し、思い出に残る体験をしたい」というニーズがあると考えます。</p> <p>そこで私たちは、自分たちが自らガイドとなって街を案内する「観光案内」を行うとともに、愛媛や道後にまつわるご当地ソング、現在、定期的に舞台活動や施設への慰問をしている中学生や高校生たちによる歌唱、11歳の舞踊家「すみれが舞う」による創作日本舞踊を通じて、観光客と直接ふれあう参加型のイベント(野球拳おどり)やツアーを行います。</p>	高校生	150,000	1
12	松山西 新世界学辞典	環境負荷の小さい持続可能なカキ養殖のための エシカル消費啓発活動	<p>① 漂着ゴミの実態、特に牡蠣養殖パイプの回収を通して漂着状況を調査し、松山市のイベント等で松山市民に対して報告する。</p> <p>② 環境負荷の小さい持続可能な牡蠣養殖に必要なコストにして、消費者が負担することができるように、松山市民に対してエシカル消費の啓発活動を実施する。</p> <p>③ 牡蠣養殖関係者に対して、消費者が環境コストを負担する用意があるという調査結果を知らせ、生分解性プラスチックの導入を加速させる。</p> <p>④ 漂着ゴミ8割の排出源である河川ゴミの回収を行いながら、流出させない方法について研究し、松山市民に対して発表する。</p>	高校生	150,000	3
13	愛媛天文普及団体 「伊予から宇宙を覗こーわい」	観月宇宙茶会	<p>本活動を通して、松山に存在する「星空」や「日本文化」の魅力を新たな地域資源として捉え直し、文化と学術を融合した新しい地域交流の形を創出する。</p> <p>これにより、幅広い人々が天文学や日本文化へ親しみを持つきっかけを生み出すとともに、学生主体で地域と連携した活動を行うことで、若い世代が地域文化の担い手として活躍できるまちづくりへと繋げることを目標とする。</p> <p>松山市の学生が主体となり、地域・文化・学術を結びつけながら本活動を実施し、松山ならではの特色を持つ新しい文化交流イベントとして発展させることを目指す。</p>	大学生	196,000	1
14	ひまわり	お菓子な祝谷 ～フリースクールとつながる ハロウィンウォークラリー～	<p>本活動は、フリースクールたんぼぼの綿毛の児童生徒と、祝谷地域住人との関わり合いを通して、フリースクールや不登校の現状、実態を知ってもらう機会をつくること及び、学校に行かない子どもたちにとっても一つの挑戦、学びの場を作ることを目的とする。</p> <p>この活動をすることで、不登校やフリースクールに対する地域全体の理解度が向上し、学校に行かない選択をしている子どもたちが、勇気をもって行動しやすくなる。また、フリースクールの活動が周知できることで、学校に行かない選択をしている子どもたちに選択肢を増やし、学びの場を提供しやすくなる。</p> <p>加えて、地域の人々にとっても世代間交流が増えたり、地域の良いところを再発見することができたりする。</p>	大学生	200,000	2

	団体名	事業名	事業概要(申込書より抜粋)	区分	申請額(円)	申請回数
15	ゆるすぽフレンズ (旧:春夏秋冬 young team)	つながる！ ゆるっと運動会プロジェクト2026	<p>学校には行きにくいけれど、楽しい行事には参加したいと思っている子どもたちを対象に、運動会を開催します。また、定期的に体を動かせる機会として、月に1回、小さな運動の会も行います。</p> <p>この活動を通して、子どもたちが外に出るきっかけになったり、人と関わる機会を持てたり、楽しみながら体を動かして気分転換ができたりするなど、日常とは違う経験ができると考えています。定期的に活動することで、少しずつ社会とのつながりを持つこともできます。</p> <p>また、この活動を地域の大人たちに知ってもらうことで、不登校についての理解を深めてもらえると思います。「学校に行けなくても大丈夫」「自分のペースで成長していける」という考えが広がることで、保護者は安心でき、子どもたちも自分の将来について前向きに考え、行動できるようになると考えています。</p>	高校生	150,000	2
16	Ricky and Timbila Family (RTF)	ティンビラプロジェクトⅡ	<p>昨年度は、松山市次世代育成支援補助金に初めて申し込みました。その結果、松山市内の各地でティンビラ演奏を行うことができ、事業開始前よりもティンビラ演奏の輪を拡大することができました。</p> <p>今年度は、ティンビラ演奏を通じてつながった人々との演奏交流は継続しつつ、ティンビラ演奏に興味がある方や、国際交流・モザンビーク支援に関わっている方との新しい繋がりを作ります。将来のティンビラオーケストラ結成に向け、Timbila Familyをさらに拡大したいです。</p>	大学生	200,000	2
17	済美高校自然科学部 宇宙班	新玉宇宙教室@済美 ～宇宙を感じて科学を楽しむ～	<p>昨年度開催した「新玉宇宙教室@済美」を、小中学生を対象に開催し、宇宙や科学を楽しく学べる機会を作りたいと思います。</p> <p>また「不思議だな」「どうしてだろう」と疑問を持つことは、小中学生たちの学び意欲を育てるよいきっかけになると思います。「新玉宇宙教室@済美」に参加した子どもたちが楽しい時間を過ごし、宇宙が好きな仲間と出会い、「学んで楽しい!」と感じられるような体験を提供したいと考えています。</p> <p>地域にある高校という安心のできる場所で、子どもたちの年齢にも近い高校生が宇宙教室を行うことで、子どもたちに安心安全な場所を提供することができます。また、持続的に開催できると思います。</p> <p>「新玉宇宙教室@済美」は地域の子どもたちと高校生が健やかに大きく成長できる場として地域を活性化できると考えています。</p>	高校生	145,000	2

18	松山マンション管理・防災研究会	松山市におけるマンション防災と紛争解決のための公開セミナー	<p>分譲マンションはその建物の特殊性から、災害時に様々な防災上の問題が発生しやすく多くの紛争の原因となっています。</p> <p>そのため、防災活動を契機として住民間の自主的な取り組み(自助・共助活動を含む)を促進することが被災後の復旧期間を短縮し、定住人口の減少を防ぐとともに、活気ある市街地の持続可能性を高めることが明らかになっています。</p> <p>このことから、実際松山市ではどのような防災への取り組みを行っているのか、なぜマンション防災を行う必要があるのかということ、災害時紛争の民事判例を公開セミナーを通して周知することで、マンションという長期的なまちづくりの一助となり定住人口改善につなげていきたいです。</p>	大学生	63,000	1
19	松山交通案内隊	松山市交通案内ボランティア活動	<p>市内の交通機関を利用する方には、交通に関する情報提供・現場の案内が不足していると交通関係の方へのインタビューで分かりました。</p> <p>そこで、私たち公共交通に精通した交通好きが交通の情報を現場で分かりやすく提供します。また、情報をまとめた分かりやすいパンフレットやアプリを作成し、情報発信を積極的に行います。</p> <p>これで、公共交通がより便利になり、松山市の掲げる歩いて暮らせるまちづくりが推進されるとおもいます。</p>	中学生	16,000	1

2,960,000

申請回数
 3回目・・・2団体
 2回目・・・9団体
 1回目・・・8団体